

謹賀新年



私たちのふるさと、うぶやまをもっと好きになる情報誌

広報うぶやま

1

January 2026
vol.663

行政



産山村長
井 雄 一 郎

明けましておめでとうござい
す。

令和八年の新春を迎え、謹んで
新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様におかれましては、
健やかに新年を迎えられたことと
存じます。

本年が、皆様にとって幸多く、
笑顔あふれる一年となりますよう、
心よりお祈り申し上げます。

また、日頃より村政に対し、温
かいご理解とご協力をいただいて
おりますことに、深く感謝申し上
げます。

私は昨年十一月三十日に村長に
就任し、一か月が経過いたしました。
村民の皆様から託された思い
の重さを日々感じながら、その責

任の大きさに身の引き締まる思い
で、村政に取り組んでおります。

本年は、「熊本地震」から十年と
いう節目の年です。当時、本村は
最大震度六強の揺れに見舞われ、
道路や水道、家屋など多くの被害
を受け、避難所や車中での避難生
活を余儀なくされました。

その後、村民の皆様のご努力と
支えにより、産山村は少しずつ復
旧・復興を進め、本来の姿を取り
戻してまいりました。

昨年十一月二十五日には、阿蘇
地方を震源とする地震が発生し、
不安を感じられた方も多かったこ
とと思います。幸いにも大きな被
害はありませんでしたが、県道南
小国波野線の一部通行止めが発生
するなど、生活への影響は決して
小さくありませんでした。

現在、一日も早い復旧を目指し、
道路管理者である熊本県と連携し
ながら、対応を進めております。

全国では今も各地で地震をはじ
めとする自然災害が発生していま
す。自然災害は、いつ起こるか分
かりません。十年前の経験と教訓
を活かし、防災・減災への意識を
さらに高め、地域の皆様と力を合
わせながら、災害に強い村づくり
を進めてまいります。

また、本村の少子高齢化による
人口減少は大きな課題であり、現
在、人口は一三〇〇人を下回ろう

としています。特に、これからの
産山村を担う若い世代の減少は深
刻な状況です。

そのような中、本村では令和五
年度より移住・定住対策に重点を
置き、各種施策に取り組んでおり
ます。

昨年は、住宅助成事業や空き家
改修補助の拡充により、住環境の
向上や移住・定住の促進を進めて
まいりました。

地域交通については、実証運行
二年目として、利便性の向上と利
用者増加を目的に、小国町・南小
国町への運行エリア拡大を行いま
した。今後は、組織体制の確保を
図り、安全性と継続性のある公共
ライドシェアとしての本格運用を
目指してまいります。

農業・地域づくりの分野では、
農地集積や基盤整備、鳥獣被害対
策などについて、地域と協力しな
がら新たな整備計画の策定を進め
ております。引き続き、若手経営
者や新規就農者の育成と参入支援、
生産基盤の整備とコスト削減、I
CTや効率化機械の導入、さらに
は地元資源を活かした新たな産業
の創出に、しっかりと取り組んで
まいります。

産山村の教育環境については、
昨年、七・九年生を対象とした制
服の一新を行い、また「うぶやま
遊学」により、新たなご家族をお

迎えることができました。今後
も、ヒゴタイ交流、ICT教育、
うぶやま遊学、地域を巻き込んだ
学びなどを通して、子どもたちが
「産山で学んで良かった」と胸を
張れる教育環境づくりを進めてま
いります。

子どもから高齢者まで、すべて
の村民の皆様が安心して暮らし、
幸せを実感できる村を目指し、令
和二年に策定された「うぶやま未
来計画」に基づき、計画的に施策
を進めてまいります。

また、昨年末に決定した国の
「重点支援地方交付金」につきま
しても、国の拡充予算を踏まえ、
村民の皆様暮らしを支える事業
として、速やかに取り組んでま
います。

本年も、地域の発展と村民の安
心・安全を最優先に、さまざまな
施策を進めてまいりますとともに、
皆様の声に耳を傾け、分かりやす
く、開かれた村政運営に努めてま
います。

引き続き、皆様のご理解とご支
援、ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

最後になりますが、村民の皆様
にとりまして、本年が健やかで希
望に満ちた一年となりますよう祈
念申し上げます。年頭のご挨拶とさ
せていただきます。

謹賀新年

2026年
令和8年

新年のご挨拶

議会



彦山村議会議長

西澤 正

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

令和八年の新春を迎え、皆様にご挨拶申し上げます。旧年中は、村政運営ならびに議会活動に対し、住民の皆様から多大なるご理解とご協力を賜りましたことに、議会を代表して厚く御礼申し上げます。

私たちの地域を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少、災害への備え、さらには社会経済の変化など、決して容易ではない課題に直面しております。しかしながら、

こうした時代だからこそ、議会と行政、そして住民の皆様が一体となり、知恵と力を結集して未来を切り拓いていくことが求められています。

議会は、住民の皆様の声を真摯に受け止め、政策に反映させる「住民の代表機関」としての使命を果たすべく、不断の努力を続けてまいります。

昨年を振り返りますと、人命に関わるような大きな災害はなく、夏の暑さが厳しい年となりました。農作物は高温の影響もありましたが、まずまずの年であったと思われまます。また、経済面では、燃料や食糧費等の高騰により思うような好景気とはならない状況であったと推測されます。

村では、農林業の振興や観光、防災・減災の取り組み、子育て支援、高齢者福祉の充実など、地域の安心・安全を守るための施策が進められました。議会としても、これらの施策が着実に実を結ぶよう、議論を重ね、行政に対して必要な提言を行い、地域の持続可能な発展を目指し、教育、産業振興、

環境保全など幅広い分野において、村民の皆様の生活を支える政策の充実に努めてまいります。

また、議会運営においては、透明性と公正さを重んじ、開かれた議会を目指すことが重要です。広報誌やインターネット等を通じて議会活動を積極的に発信し、住民の皆様に分かりやすく情報を届けることで、議会への理解と信頼を深めていただけるよう努めてまいります。議会は決して遠い存在ではなく、皆様の暮らしに直結する機関であることを改めてお伝えしたいと思ひます。

新しい年を迎え、議会一同、初心を忘れず、住民の皆様と共に歩む姿勢を大切にしながら、地域の未来を築いてまいります。

本年が皆様にとりまして、健康で希望に満ちた一年となりますよう心より祈念いたします。どうぞ本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

写真で1年を振り返ります

上半期：1月～6月

フレイバック

2025



1月 夢の給食



1月 出初式



2月 味噌仕込みワークショップ



2月 真冬のフリマ



2月 井 雄一郎氏
副村長就任



4月 入園式



3月 卒業式



3月 奉還式



4月 山村留学スタート



4月 総合訓練



4月 入学式



5月 産山学園校区体育大会



6月 阿蘇たばこ組合
美化清掃活動



6月 子ども議会に係る講話





下半期：7月～11月

※12月の話題は「村の話題」コーナーをチェックしてください！
※掲載した写真は2025年の一部の出来事であり、すべてを掲載できておりません。



7月 海山交流
御所満小 来村



7月 子ども議会



7月 社会を明るくする運動



8月 ヒゴタイ交流派遣



8月 二十歳のつどい



7月 うぶやま遊学



8月 通常点検



8月 ヒゴタイ祭



9月 敬老会



9月 お出かけ知事室



9月 交通安全運動出発式



9月 ヒゴタイ交流団 来村



9月 保育園運動会



9月 金婚夫婦表彰



11月 井村長就任



11月 市原村長退任



11月 井さん祭り



11 産山学園において 19 避難訓練・消火訓練実施

11月19日（水）産山学園において、地震の避難訓練及び消火器を使用した消火訓練が実施されました。1年生から9年生までの78名の児童・生徒と25名の教職員が参加しました。

訓練の様子を見守った阿蘇広域消防本部産山波野分駐所の隊員から、「避難する際は、真剣な表情で火災が発生した時もしっかりとハンカチを口に当てて避難できていた点が良かった。しかし、地震が発生し、放送が流れている際に笑ったりしゃべっている人がいたので、放送内容をしっかりと聞いてから避難行動を開始してほしい。」と講評がありました。

地震の避難訓練終了後は、産山波野分駐所隊員及び産山村消防団員から消火器の使い方について講習が行われました。7年生から9年生の生徒と先生が実際に消火器を使って消火訓練を行いました。



11 南小国町から出張！ 22 「産山村で落語を聴く会」開催

11月22日（土）、基幹集落センターにおいて「産山村で落語を聴く会」が開催されました。

これは、南小国で落語を聴く会の出張版として開催され、長年、南小国町を中心に活動をされている、アマチュア落語家のきよら亭うどんさんによる落語と、ゲストに池田流萬謡會 総師範・池田萬洋さんの謡をご披露頂きました。

産山村教育委員会は、落語を通じて多くの方の文化的な学習の機会となるよう、「生涯学習講座」として共催をしました。公演が始まると、きよら亭うどんさんは、「まくら」（本題で扱う分ばかりに言い葉の予備知識の説明や本題に入るための雰囲気づくり）にて、落語の起源についてご説明を頂きました。

来場者は、村内外を合わせて80名以上の方にお越しいただき、終始、和やかな雰囲気の中、大いに盛り上がりしました。



今月の掲載項目

CONTENTS

- 2 - 新年のご挨拶
- 4 - プレイバック2025 (写真で1年を振り返る)
- 6 - 今月の表紙／人口の動き／むらの話題
- 9 - 民生委員・児童委員改選
- 10 - 突撃インタビュー
- 11 - 暮らしの情報
- 17 - みんなの広場
- 20 - こどもあるあるマンガ
- 21 - 社協だより
- 22 - 人権啓発
- 23 - プレイスジャーナル
- 24 - 村民カレンダー／先達の名言

今月の表紙



— 謹 賀 新 年 —

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
2026年は、「午年（うまどし）」

人口の動き（令和7年12月11日現在）

人口 ※住民基本 台帳／外国 人含む	計	1,311人	(-3)
	男	684人	(-3)
	女	627人	(±0)
世帯数		649世帯	(±0)
転入	3人	出生	0人
転出	3人	死亡	3人

※()内は前月比

◇お悔み申し上げます

渡邊 節男 様（中田尻） 11月27日没
井 里美 様（笹鶴） 11月28日没
式守 繁子 様（谷片俣東） 12月4日没

11 九州発の星まつり 23 「星宴2025 in 阿蘇・うぶやま村・ひろがる、星たちの輪」

11月23日（日）から24日（月）にかけて、ファームビレッジ産山（うぶやま天文台）で「星宴2025 in 阿蘇うぶやま村」が開催されました。

「星宴」は、うぶやま天文台の建設に関わった「天文ハウスTOMITA」と共催する天文イベントで、2012年に発足以降毎年、九州各地で開催されてきました。

本村との関係は、当時、熊本地震で甚大な被害を受けた産山村に、星祭りでエール（声援＝星宴）を送ろうという想いを込められ、2019年に初めて開催されたところから始まり、新型コロナウイルス感染症のまん延による影響で、開催が困難となる年もありましたが、産山村での開催は、今年で5回目となりました。

当日は天候にも恵まれ、プログラムも順調に進み、望遠鏡の展示会やオンラインでのライブ配信など、各企画ブースも大いに盛り上がりました。本村からは、うぶやまマルシェとして飲食のブースを設け、時には列ができる状況も見られ、たくさんの方に楽しんで頂きました。

開会の挨拶の中で、星山教育長は「うぶやま天文台は、当時の子ども議会の中学生在が“美しい星空は村の宝”、“なんとかして多くの人に楽しんでもらえないか”そんな提案から、天文台が開設されました。」と、開設に至る経緯のお話がありました。

日が落ちてからも来場者は増え、九州内外合わせて200人以上の方にお越しいただきました。

多くの方々に産山のすてきな星空を楽しんでもらえた一日となりました。



11 RIDE MEET in UBUYAMA 23 ～産山にライダーが大集合～

うぶやま未来ラボとモトライドツアーズ（株）主催のバイクイベント「RIDE MEET in UBUYAMA」が11月23日（日）にUBUYAMA PLACEで開催されました。

イベントでは、バイクショップの出展（ニューモデル車の展示や試乗）やバイクグッズの販売、キッチンカーでフードやドリンクの販売が行われ、県内外から多くのライダーや来場者が産山に集結しました。

さらにイベント後半には、日本を代表するトップライダーによるトークイベントが行われ、レース・冒険・ツーリングなどバイクの楽しみ方について語り合い、ライダー同士の交流を深めました。

うぶちゃんもイベントに参加して、来場者と交流し、地域の魅力を発信してきましたよ！



11 受章おめでとうございます 28

長年にわたる地域への貢献を認められ、元村議会議員の井 正吾さん（88）が、旭日単光章を受章されました。

井 正吾さんは、平成3年4月に村議会議員に当選以来、4期16年在職され、うぶやま牧場や風力発電所の建設にあたり、農事組合法人山鹿酪農組合長として組合員へ理解と協力を求めるなど多大な貢献をされ、村の発展に寄与されました。

伝達式は、11月28日に村長室において行われ、市原前村長から伝達が行われました。





12
8

生活標語(人権・いじめ防止)表彰式

12月8日(月)、産山学園メディアセンターにおいて、生活標語表彰式が行われました。これは、阿蘇ロータリークラブが阿蘇警察署及び阿蘇地区少年警察ボランティア協議会と青少年育成のための啓発事業の一環として取り組んでいるものです。

今回、産山学園生7年生～9年生が標語を書き、最優秀作品金賞3名、優秀作品7名が表彰を受けました。

【最優秀作品金賞】

・どう届く? 心ない その言葉

7年生 石川 由来

・その言葉 相手は傷つく 言葉かも

8年生 井 獅一也

・勇気持ち 自分の気持ちを 伝えよう

9年生 埜口 蒼真

【優秀作品】

・その言動 軽い気持ちで やらないで

7年生 井 愛理

・気づいても 見て見ぬふりは 加害者だ

7年生 酒井 環希

・お互いに 心のきずな 深めよう

7年生 雪井 愛乃

・大丈夫? 差し伸べた手が 光になる

8年生 井 水輝

・もう一度 周りのことに 目を向けて

9年生 加藤 凜華

・その想い 溜めずに言おう 誰にでも

9年生 志賀 太祐

・心にキズを残さない みんなでつくる 安心な場所

9年生 酒井 奏輔



役場職員紹介

紹介が遅れましたが、令和7年7月に新規職員として採用された3名を紹介します。

もうすでにご存じの方も多くいらっしゃると思いますが、村のために精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



【健康福祉課】

渡辺 啓介

(わたなべ けいすけ)

担当業務: 介護関係、ケアマネ



【企画振興課】

後藤 聡

(ごとう さとし)

担当業務: 移住定住・空き家バンク、公共施設修繕・管理



【教育委員会】

平川 新也

(ひらかわ しんや)

担当業務: 学校教育関係、人権教育関係

11
27

里山森林ガイド養成講座

11月27日(木)、ヒゴタイ公園キャンプ村において「里山森林ガイド養成講座」が行われました。

森林インストラクターの井春夫さん(乙宮)から自然と森林のしくみや森林を訪れる皆さんが心地よく過ごし、楽しみ、感じ、森林を深く知ることができるようガイドとしての心構えなどをレクチャーしていただきました。参加した7名も話に聞き入り、質問するなどして知識を身に付ける良い機会となりました。

講座の中で教わった豆知識を一部ご紹介、、、

・キハダ

→漢方薬に使われている

→北海道から台湾まで

→ミカン科の木

・カヤの木とイヌカヤの木

→同じカヤの木でも葉っぱが少し違う

→植物の名前に「イヌ」がつくと使いものにならない

・なぜ、木は冬に葉っぱを落とすのか?

→北に行くほど葉を落とす木が多い

→雪の重みに耐えられないという説がある

→木が自分の身を守るために葉を落とす

・ガイドとしてのちょっとした心構え

→分からない木のことはスルーして先に進む(笑)

→分からないことを聞かれた際は、すぐ話(話題)を変える(笑)

分からないことを曖昧に答えるよりマシ

その後に、悔しいと思って調べて勉強すると覚えて知識として定着する

冗談も交えながら、楽しくレクチャーしていただきました。

今回は秋・冬の季節でしたが、また別の季節に森林を散策しながら講座(レクチャー)を受けてみたいものです。



退任 ～感謝状授与～

ありがとう
ございました！



左上段から:井 弘見さん、井 利則さん、甲斐 啓補さん
左下段から:高橋 直子さん、北林 ゆきえさん

12月19日(金)に役場基幹集落センターにおいて、令和7年11月30日をもって退任する民生委員・児童委員3名の方へ、厚生労働大臣からの感謝状及び村から記念品が贈呈されました。

井利則さん、井弘見さん、甲斐啓補さんは、平成28年から3期9年に渡り民生委員として活動されてきました。北林ゆきえさんは民生委員として、高橋直子さんは主任児童委員として平成31年から2期6年に渡り活動されてきました。ご尽力いただいた5名の方々に心から感謝いたします。本当にお疲れ様でした。

あなたの身近な相談相手 めくもりの架け橋 民生委員・児童委員一斉改選

民生委員・児童委員とは厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。悩みや不安を抱えた方の相談や支援が必要な方への関係機関の紹介など地域と行政をつなぐパイプ役として活動しています。

よろしく
お願いします！

新任 ～委嘱状交付～

12月19日(金)に役場基幹集落センターにおいて、民生委員・児童委員の全国一斉改選に伴い6名(再任1名、新任5名)の方へ、厚生労働大臣が委嘱するボランティアとして委嘱状が交付されました。任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間で、民生委員・児童委員協議会会長には引き続き岩下尚美さん、副会長には新たに岩本宣博さんが就任されました。

今後は、地域の見守り、住民の身近な相談相手及び専門機関へのつなぎ役として活動されます。



左上段から:井 慶光さん、岩本 宣博さん、佐藤 佳代子さん
(新民) (新民) (新民)
左下段から:西村 さとみさん、岩下 尚美さん、井 法子さん
(新児) (再民) (新児)



突撃インタビュー (第3回)

阿蘇やまなみリゾートホテル&ゴルフ倶楽部
支配人 志賀 幸雄(しが ゆきお)さん

第3回は、阿蘇やまなみリゾートホテル&ゴルフ倶楽部の支配人 志賀 幸雄さんです。

今回は、志賀さんを含むゴルフ場従業員の方々の勇気ある行動と迅速な連携で「救われた1つ命」についてお話を伺いました。

《プレー中の男性が心肺停止 従業員がAEDを使用し心拍再開 ドクターヘリ緊急着陸》

令和7年9月13日、阿蘇やまなみリゾートホテル&ゴルフ倶楽部の支配人 志賀 幸雄さんは、ゴルフ場で通常業務を行っていました。その日はコースも多くゴルフファンで賑わっており、いつもと変わらない忙しい時間が過ぎていました。

そんな中、プレー中の男性1名が倒れ心肺停止状態に。業務に当たっていた志賀さんにも「男性が倒れ、心肺蘇生をしているようだ」と他のゴルフファンから連絡が入ります。当時の状況を振り返り志賀さんは、
「生存されているのか、大丈夫だろうかといろんなことが脳裏を過る中、落ち着いて行動しようと思った」と従業員2名を連れて現場に向かいました。3名の従業員で役割分担し連携して胸骨圧迫とAEDによる2回の電気ショックを行い、奇跡的にも男性は心拍が再開、意識が回復します。

その後、志賀さんら従業員は対象コース内でのプレーを中断、またプレー中のゴルフファンには別のコースに移動してもらうという措置を取り、コース内にドクターヘリを緊急着陸させる判断を行います。男性は会話が可能な状態でドクターヘリに乗り病院へ搬送。5日後に後遺症なく退院し社会復帰されました。

当時、救急要請を受け現場に急行した阿蘇広域消防本部産山波野分駐所の隊員は、「(倒れた男性が)家族と笑顔で会話されている姿を見て、この人が本当に心肺停止で倒れた人なのかと思うぐらい元気で少し安心した」とその時の様子を振り返りました。

それから3カ月、
、12月11日(木)、阿蘇広域行政事務組合消防本部において、管内で発生した救急事案に際し、協力者の功績を称える感謝状贈呈式が行われました。阿蘇やまなみリゾートホテル&ゴルフ倶楽部からは志賀さんが会社を代表して出席され、飯法師 消防長から感謝状を受けられました。

○受章者あいさつ [救えるべき命を救えたことが何よりもの救い]

まだ生存されているのか、大丈夫だろうかと様々なことが脳裏を過る中、落ち着いて行動しようと思い現場に向かいました。救命救急の講習を受けてから10年程が経過していたので、手順を頭の中でしっかりと整理して、心肺蘇生とAEDを他の従業員と連携して行いました。救えるべき命を救えたことこれが何よりもの救いだったと思っています。

これを機に、従業員共々さらに気を引き締めて業務に当たりたいと思います。本日は、ありがとうございました。

Q:「どういった思いで応急手当にあたりましたか？」

A: 自分たちにできる精一杯のことをしようという思いで、心肺蘇生とAEDによる電気ショックを行いました。

Q:「倒れた男性が後遺症もなく社会復帰されたことについて」

A: 私たち一般市民にできることは、救えるべき命を少しでもサポートして手伝うことができれば何よりだと思っていて、今回は連携がうまくいって、それが実を結び命が救われた。一安心というのが正直な気持ちです。

Q:「プレーを中断し、ドクターヘリを着陸させるという難しい判断だったと思いますが」

A: コース内広いので、ドクターヘリを呼んだ段階でなるべく近い場所に降りていただきたいという気持ちでした。プレー中のゴルフファンを別のコースに誘導して、特段苦情等もなく、後ほど「助かってよかったね」と声を掛けていただきました。

Q:「今回のような事案が今後もあるかもしれませんが」

A: 私たちも定期的に(救命救急)の講習等を行っていますが、会社全体として従業員誰であっても全員が常に対応できる状況を作っていきたいと



(受章者あいさつの様子)



Please
Check

見逃せない！

さっと、見落としがちな「お知らせ」。
でも大事な情報が詰まっています！見逃さないで！

□総務課 ☎25-2211 □企画振興課 ☎25-2211 □健康福祉課 ☎25-2212
□住民課 ☎25-2212 □経済建設課 ☎25-2213 □教育委員会 ☎25-2214

確定申告に関するお知らせ

令和7年分の確定申告は、ご自身のマイナンバーカードとスマートフォンを利用して、ご自宅から申告できるe-Taxをご利用ください。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、金額等を入力するだけで、自動計算で申告書の作成ができ、作成した申告書は、そのままe-Taxで送信できます。

その際、利用者証明用電子証明書のパスワード（数字4桁）と署名用電子証明書のパスワード（英数字6文字以上16文字以下）が必要となります。署名用電子証明書のパスワードが分からない場合は、市町村の窓口で再設定が可能です。詳しくは、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）をご覧ください。

☎ 国税相談専用ダイヤル

☎ 0570-005901

・阿蘇税務署

☎ 0967-2210551

※自動音声案内

・e-Tax 作成コーナー

ヘルプデスク

☎ 0570-0115901



「確定申告書等
作成コーナー」
はこちら

新しい発信用電話番号
について

役場では、ADSL回線の廃止に伴い、これまで使用してきた「050-3540-4354」が廃止となります。

役場では、新たに「0967-

25-2218」という番号を利用し、皆様へお電話することがありますので、皆様のご理解をよろしく願います。

結婚を応援する「まりっくま
パスポート」のご案内

熊本県では、新婚夫婦や今後結婚予定のカップルを対象に「まりっくまパスポート」を交付しています。

このパスポートを「結婚応援の店」に掲示するとお得な特典・サービスを受けることができます。ぜひご登録ください。

熊本県子ども未来課

☎ 096-333-2225



※詳細・申請はこちらから

令和8年度熊本さわやか大学
受講生募集のお知らせ

熊本さわやか長寿財団では、シニアの健康・生きがい・仲間づくりと社会参加促進を目的とした学びの場として「熊本さわやか大学校」を開校します。年間40講座が予定されており、各分野の多彩な先生方による講義や学習活動を通じて、新たな自分づくり、仲間づくりをしてみませんか？

【開催期間】令和8年4月～令和9年3月（40講座）

【開催日時・場所】

・熊本校：毎週木曜日
午後1時30分～午後3時30分
熊本県総合福祉センター（熊本
市中央区南千反畑町3-7）

・八代高：毎週火曜日
午後1時30分～午後3時30分
桜十字ホールやつしろ
（八代市新町5-20）

【募集人員】熊本校：100名
八代校：50名

※定員超過の場合は抽選

【募集期間】令和7年1月13日
（火）～3月13日（金）まで

【入学資格】県内在住で、令和8年4月1日時点で50歳以上の方
【受講料】入学金5,000円、受講料20,000円（入学時に一括納入）

【申込方法】各市町村福祉課等に配置している入学申込書にてお申込みください。

入学願書は、財団ホームページからもダウンロードできます。

☎ 096-0842

熊本市中央区南千反畑町3-7

一般社団法人

熊本さわやか長寿財団

生きがい推進グループ

電話：096-354-3083

FAX：096-354-3103

新しい家族を待っています！

ペットを飼おうと思ったとき、保健所や動物愛護センターから保護犬や保護猫を迎え入れるという選択肢があります。県では、譲渡対象となる犬や猫をホームページで紹介しています。

詳しくは、熊本県動物愛護ホームページで検索！

社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立ててください。」と、たくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨に沿うように、地域福祉の発展のために有効に活用させていただいております。

【香典返し】

- ・渡邊 伊佐子 様より（中田尻） 故）節男 様分として
 - ・井 真治 様より（笹 鶴） 故）里美 様分として
 - ・式守 幸喜 様より（谷片俣東） 故）繁子 様分として
- ～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～

最期まで大切に飼育
していただける方を
お待ちしております。

☎ 県動物愛護センター

「アニマルフレンズ熊本」

☎ 0964-27-8115



熊本県子牛市場品種別セリ成績表 ※熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

黒毛和種	セリ日		性別	頭数	価格(平均)	先月比	体重(平均)	kg単価	日 齢(平均)
	12月10日(水) ～ 12月12日(金)	県市場平均	去勢	651	849,146	74,987	335	2,536	292
			メス	504	744,759	99,819	299	2,493	294
		産山牛平均	去勢	26	877,208	40,561	342	2,568	292
			メス	16	729,300	103,100	303	2,405	288
褐毛和種	セリ日		性別	頭数	価格(平均)	先月比	体重(平均)	kg単価	日 齢(平均)
	12月18日(木)	県市場平均	去勢	193	739,639	62,952	333	2,219	289
			メス	160	661,801	68,070	309	2,142	296
		産山牛平均	去勢	8	768,900	30,525	380	2,025	296
			メス	7	692,686	57,711	339	2,042	303

こんにちは健康福祉課です

問 0967-25-2212

65歳以上の方の予防接種について

高齢者の予防接種は、予防接種法に基づく定期予防接種として、带状疱疹、肺炎球菌、インフルエンザワクチン、新型コロナワクチンがあります。
予防接種の種類によって実施期間、自己負担額等が異なりますのでご注意ください。

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

令和7年度として接種できる期間は令和8年3月31日までです。

2. 带状疱疹ウイルスワクチン接種について

令和7年度として接種できる期間は令和8年3月31日までです。

带状疱疹に有効なワクチンは2種類あります。組み換えワクチン（シングリックス）は、2カ月以上間隔をあけて2回接種します。3月31日までに2回目の予防接種を終了する必要がありますのでご注意ください。

3. 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種について

令和7年度に65歳の誕生日を迎えた方へ、順番に通知をお送りしています。
接種できる期間は66歳になる日の前日までです。65歳になる前に、
自費で接種している方は対象となりません。

4. インフルエンザワクチン接種について

令和7年度の接種は終了しました。産山村診療所、
阿蘇ハートクリニック以外の医療機関で予防接種を
受けた方は、接種費用の助成があります。



年金出張相談の開設について

年金の種類によっては熊本東年金事務所での手続きが必要ですが、出張相談の際に手続き可能となるものもあります。
ご利用の際には事前予約が必要となりますので、下記連絡先までお電話をお願いします。

	開設場所	時間帯	1月		2月		3月	
阿蘇市	一の宮保健センター	10時～ 15時	5	19	2	16	2	16
	阿蘇市農村環境改善センター			26	9		9	23
高森町	高森総合センター			23		27		27
小国町	おぐに町民センター				6		6	

■連絡先： ☎ 096-367-2503 熊本東年金事務所

産山村職員採用試験のお知らせ

令和8年4月1日採用の産山村職員採用試験を実施します。

試験区分	受 験 資 格		採用予定人員	受 付 期 間	試 験 日	試験地
高校卒業程度	一般事務	平成12年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方	3名程度	令和7年12月22日（月）から 令和8年1月16日（金）まで （土曜、日曜日等閉庁日を除く）	第1次試験 令和8年2月1日（日） 第2次試験 令和8年2月中旬予定	産山村 基幹集落センター
	一般事務 (社会人経験者)	昭和60年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で民間企業等で5年以上の経験年数を有する方				
	土木	昭和60年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方で土木系の知識技能を有する方	1名程度			
資格免許職	保育士	平成2年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有する方（令和8年3月までに取得見込みの方を含みます。）	1名程度			

- (注) ※ 地方公務員法第16条に該当する者は受験できません。
※ 試験案内及び申込書は産山村ホームページ及び産山村役場総務課でご確認ください。
なお、試験要項は若干変わることがあります。
※ 試験についての問合せ先：産山村役場 総務課 電話0967-25-2211

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

熊本県特定（産業別）最低賃金が改正されました。

(1)熊本県地域別最低賃金

最低賃金の件名	時 間 額	効力発生年月日
熊本県最低賃金	1,034円	令和8年1月1日

(2)熊本県特定(産業別)最低賃金

産 業	時 間 額	効力発生年月日
電子部品・デバイス・電子回路、 電気機械器具、情報通信機械器具製造業	1,063円	令和8年1月1日
自動車・同附属品製造業、 船舶製造・修理業、船用機関製造業	1,074円	令和8年1月1日
百貨店、総合スーパー	1,034円※	令和8年1月1日

※ 最低賃金法第6条第1項により熊本県最低賃金が適用されます。
特定（産業別）最低賃金には、適用範囲があります。
詳しくは、熊本労働局労働基準部賃金室（電話096-355-3202）
又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

どなたでも大歓迎！参加者募集中

第23回 阿蘇輪ピック

参加費
無料

精神障がいをお持ちの方やそのご家族、地域住民の方との交流を目的に、阿蘇輪ピックを開催します。

楽しく交流しながら、話題のスポーツ「ボッチャ」を体験・観覧してみませんか？

どなたでもお気軽にご参加ください！

日時

2026年 **3月6日(金)**

10:30 - 13:30 (受付は 10:00～)

場所

西原村総合体育館 1Fアリーナ
(阿蘇郡西原村大字小森3161)

参加費

無料

事前予約

要電話予約(2/16(月)まで、人数に限りあり)

内容

開会式、準備運動、ボッチャ、昼食会、
参加施設からのPR、表彰式・閉会式

各自の
準備物

動きやすい服装、屋内用の運動靴、飲み物、
タオル、昼食



ボッチャとは？

パラリンピック正式種目のスポーツで、白いボール（ジャックボール）に向かって赤・青のボールを投げ、より近づけた方が勝ちとなるゲームです。ルールが簡単で、年齢や体力に関係なく誰でも楽しめます。

お申し込み・お問い合わせ：

熊本県阿蘇保健所 保健予防課

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2402

TEL:0967-24-9036

阿蘇警察署からのお知らせ

事件事故の緊急通報ダイヤル



110番

1月10日は
110番の日

110番通報は、事件・事故などが起きた場合に、
県民と警察をつなぐ**緊急の電話窓口**です。

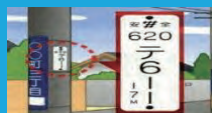
110番の正しい利用にご協力をお願いします！

電話での
110番

「いつ」「どこで」「何があったか」などをお尋ねします。
住所や近くに見える店舗名等を教えてください。



住所表示



電柱の管理番号



店舗やビル名



携帯のGPS機能
※常に正しい位置を示す
とは限りません。

【このほか】バス停、踏切、公園名、交差点名、道路名 等

メール等での
110番

耳や言葉の不自由な方は、「アプリ110番」、「メール
110番」、「FAX110番」が利用できます。

アプリ110番

ダウンロードについては、右のQRコード
から詳細をご覧ください。

メール110番

kumamoto-police110@deluxe.ocn.ne.jp

FAX110番

096-382-2110



警察署の

音声ガイド
はじまりました

紛失・拾得関係
運転免許関係
各種事務手続き



最寄りの警察署等へ電話してください。

悩みごと・困りごと
などの相談



最寄りの警察署または警察安全相談電話
#9110（平日午前8時半から午後5時まで）
に電話してください。



音声ガイド導入に伴う110番の適切な利用のお願い
警察署の代表電話へ音声による自動案内を導入しました。
警察へのお問い合わせ相談は、最寄りの警察署又は各種相談
電話（次項参照）をご利用ください。

いたずら電話はやめましょう！
間違い電話に注意してください！

熊本県警察





阿蘇警察署からのお知らせ

各種相談窓口

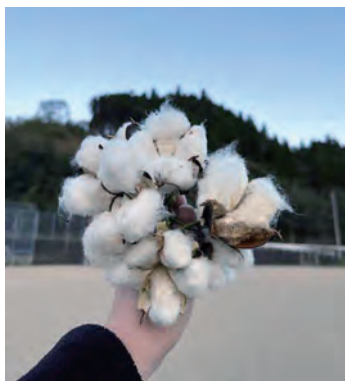
相談種別	相談先	電話番号
警察に対する各種相談	警察安全相談室	(096)383-9110
		もしくは#9110
犯罪被害者支援に関する相談	犯罪被害者支援室	(096)381-0110 (内線 2193~2195)
「電話で『お金』詐欺」の相談	「電話で『お金』詐欺」相談ホットライン	(096)381-2567
性犯罪被害に関する相談	性犯罪被害相談電話	(096)384-1254
		0120-8343-81
		もしくは#8103
少年に関する悩みごとなどの相談	肥後っ子テレホン	(096)384-4976
		0120-02-4976
拳銃・覚醒剤に関する情報・相談	拳銃・覚醒剤相談電話(FAX兼用)	(096)384-4444
	拳銃110番	0120-10-3774
運転免許・運転免許試験関係案内	運転免許課 ※更新・紛失など	(096)233-0110 (自動アナウンス)
	運転免許試験課 ※免許試験	(096)233-0116 (自動アナウンス)

地域おこし協力隊通信

産山村に来て1年が経ちました。夏はとても暑かったですが、極寒の冬に入り始め、また綺麗な雪景色を見れるのが楽しみのなってきた最近です。

児童クラブでは、春に植えた綿花が夏には花が咲き、近頃ようやく実が弾けてきました。気温が低いので全て弾けるのは難しいのですが、子どもたちも実が弾け綿ができてるのが嬉しいようで、外で遊ぶ子どもたちが長靴を履く私を見て、『畑行くの？一緒に行く！』と、みんなで畑まで手を繋いで行ったり、子どもたちの方から、『綿を見に行こう！』と誘ってくれるようになっていました。畑に行き、子ども達の『あつたー！』という声や顔が可愛くて、とても良い経験させてもらったと思う日々です。

もう少し綿を集められたら、次はみんなで糸紡ぎをしようと思います。



産山村地域おこし協力隊

龍 杏奈



本の部屋から

新年明けましておめでとうございます。

今月は熊本ゆかりの作家をご紹介します。明治時代に第五高等学校に赴任した小泉八雲と夏目漱石。漱石は阿蘇登山が舞台の小説『二百十日』で、阿蘇の迫力ある自然への畏敬の思いと社会の不公平や金権政治への批判を描きました。

世界中で出版された『地雷ではなく花をください』の画家・葉祥明は「阿蘇は魂のふるさとであり作品の原風景である」と語っています。非暴力・非国民を決意して徴兵拒否をした水上村の北御門二郎（トルストイの翻訳家）、水俣の世界を生涯書き続けた石牟礼道子など気骨ある人物や作品が熊本から輩出されました。

現在も、世界中で大人気の『ワンピース』の作者尾田栄一郎を始めエッセイストで詩人の伊藤比呂美、全国的に有名な書店のオーナー田尻久子や映画監督行定勲、放送作家小山薫堂など多くの人が現在も活躍しています。

今年も誌面が許す限り様々な本や作家、旬の作品などをご紹介しますと思います。



「怪談」
小泉八雲/作
平井呈一/訳
偕成社



「草枕・二百十日」
夏目漱石/作
角川書店



「ASO」
葉祥明/絵・文
佼成出版社



「くもの糸
北御門二郎
聞き書き」
南里義則/著
不知火書房



「苦海浄土
わが水俣病」
石牟礼道子/作
講談社



「道行きや」
伊藤比呂美/著
新潮社



「熊本かわり
ばんこ」
田尻久子・
吉本由美/著
NHK出版



「ワンピース」
尾田栄一郎/作
集英社

《1月の学園図書館開放日》

10(土)・24(土) 10:00~15:00



文芸のいずみ

年の瀬に 穏やかな 冬漬けの 大根千せば 思い出す 玉手箱 君の笑顔を 酒井耐子

ALT 通信

サミュエル・ステンコ

出身「アメリカ合衆国ウィスコンシン州グリーンベイ」



日本語能力試験に挑戦The JLPT

12月初めに、日本語能力試験2級を受けました。主な理由は、自分自身の日本語力を試してみたかったからです。将来の就職活動やビザ、在留資格など様々なところで役立つからです。

試験は「言語知識（文字・語彙・文法）」「読解」「聴解」の三つに分けられています。言語知識と読解が105分、聴解が50分で、その間に20分の休憩がありました。アメリカで受けた試験と比べて少し奇妙だと思ったことは、時計や残り時間のアナウンスは一切無く、自分でアナログ腕時計を持っていき、時間を確認しなければなりません。その上、電子機器を封筒に入れて封をし、椅子の下に置くように指示されました。他の受験者の一人は、最初のパートが始まって約9分経った頃、封筒に入っていた携帯電話が鳴ってしまい、そのせいで失格になってしまいました。とても悔しかったと思います。

試験を受けることは楽しかったのですが、とても疲れました。学園生たちが英検を受けるときの気持ちが、以前より分かるようになった気がします。試験の後は、菅原神社に参拝しました。結果は1月末に発表されるそうです。楽しみにしています。

『イングリッシュフレーズ English Phrase』

Do you need any help?

「ドウ・ユウ・ニード・エニー・ヘルプ？」

訳：何か手伝いが必要ですか？

何かお困りですか？

助けを申し出る時に使う表現です。

友達にも見知らぬ人にも使えます。

Ubu-chan: Do you need any help?

うぶちゃん：何かお困りですか？

Sam: Could you tell me how to get to the clinic?

サム：診療所への行き方を教えてくださいませんか。





福祉サービスセンター 「ほっと館」です



☎ 0967-25-2233



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、皆さまの温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
本年も、ご利用様が安心してお過ごしいただけるよう、職員一同務めてまいります。
どうぞ変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



産山波野分駐所だより

☐ 阿蘇広域消防本部 ☎0967-34-0024

☐ 産山波野分駐所 ☎0967-24-2766

救急車の適正利用にご協力ください

一 受診先に迷ったときは「消防本部の病院照会」をご活用ください

近年、「どの病院に行けばよいかわからない」といったケースで救急車を要請されることがあります。

しかし、急ぎでない症状の場合でも救急車を呼んでしまうと、本当に緊急を要する患者さんへの対応が遅れる恐れがあります。

■ 受診先で迷うときは、救急車を呼ぶ前に「病院照会」

阿蘇広域消防本部では、地域の医療機関の受入状況を確認し、症状に応じた受診先を案内する「病院照会」を行っています。

「どの病院に行けばいいのかわからない」「診てもらえそうな病院を教えてください」といった場合は、まずはお気軽にご相談ください。

(電話番号: 0967-34-0024)

■ 救急車を呼ぶべきか迷ったら「#7119」へ

成人や高齢者の急な体調不良で、救急車が必要か判断に迷った場合は「#7119」をご利用ください。

看護師等が症状を伺い、緊急度に応じて必要な対

応を助言します。

※ #7119は小児(子ども)に関する相談には対応していません。

■ 子どもの急な症状には「#8000」(小児救急電話相談)

夜間に子どもの体調が急に悪くなり、受診すべきか様子を見るべきか判断に迷う場合には、小児専用の相談窓口「#8000」をご利用ください。

小児科医や看護師が対応し、受診の必要性について助言します。

■ まずは「かかりつけ医」へ相談することも大切です

普段の病状を把握しているかかりつけ医は、適切な受診のタイミングや病院選びの大切な相談先です。

診療時間内であれば、まずかかりつけ医へご相談ください。

■ 救急車は「本当に命の危険がある時」に救急車は限られた大切な資源です。

皆さまの適正利用が、地域の命を守ることに繋がります。

引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。





うぶやまが友

こどももあるあるマンガ



Vol.68



昨日の自分より今日の自分。
成長しなければヒトは後退する。

マジですか。

きのうと同じ今日が暮らせることだってしあわせだ。

少しずつモノを整理して

なにがともなかった今日いちにちを祝おう。



生は特にエキサイティング。



どこまで許されるか実験。



それぞれのフィルターで聞いている。



脳みそも手も脱力。

うぶやま放課後児童クラブ支援員
おおたにまさえ

社 協 だ よ り

－ ふれあいで育てよう、ふくしの心 －

産山村社会福祉協議会

☎0967-23-9300

〒869-2703

産山村山鹿 488-3

新年明けましておめでとうございます

旧年中はたくさんのご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新年も心新たに地域の皆様と一緒にって福祉活動の充実に向けて取り組んでまいります。

皆様のご支援とご協力よろしくお願いいたします。

民生委員児童委員活動「温泉宅配」

11月20日（木）に産山村民生委員児童委員協議会活動として「温泉宅配」が実施されました。

この活動は、日頃、温泉施設まで出掛ける機会の少ない村内の一人暮らし高齢者を対象に希望を募り、自宅でゆっくり温泉を楽しんでいただこうと毎年実施しているものです。

今年度も、宅配を希望された2軒の世帯へ御湯船温泉館から温泉をお届けしました。利用者の方からは、「自宅で温かい温泉に入れるので、助かります」と喜んでいただきました。



第14回 阿蘇郡身体障がい者グラウンドゴルフ交流大会

11月21日（金）、高森町多目的広場つくしまつもと（旧高森高校野球グラウンド）において、第14回阿蘇郡身体障がい者グラウンドゴルフ交流大会が開催されました。当日は、阿蘇郡内より約40名の会員が参加され、グラウンドゴルフを楽しみました。

本大会はグラウンドゴルフ競技を通して、スポーツの楽しさを広めるとともに、会員同士の親睦を深めることを目的に開催しており、プレー中も他町村の会員と楽しく会話をされるなど交流を深められました。



子どもヘルパー地域訪問活動を行いました！

11月27日（木）、産山学園6・7年生が10戸のお宅に分かれ、第2回子どもヘルパー訪問活動を行いました。

1回目の訪問活動後に良かった点や悪かった点を振り返り、ニーズにどう応えるか考えました。そして、当日は窓ふきや掃除などをしたり、高齢者の方々とたくさんお話をしたり、学園生にとっても充実した時間を過ごせたようです。

高齢者の方々からは「大掃除をしたみたいになくなった」、「高い所は届かないので掃除してもらえて助かった」、「楽しかった、また来てね」と喜びの声を多くいただきました。

学園内だけにとどまらず学生のうちから地域の方と交流を持つことで、福祉について考える良い機会になったと思います。

この出会いを大切に、今後も地域の交流が広がっていくことを願います。

ご協力いただいた皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



産山サロン活動、再開しました！

12月2日（火）、産山地区公民館において、産山サロンを開催しました。

コロナ禍を経て約4年ぶりの再開となりました。当日は9名の方が参加され、血圧測定や軽い体操を行い、心も身体も和やかな雰囲気になりました。

今後も、毎月第1火曜日に活動していきますので、お気軽にご参加下さい。



～人に優しく違いを認める人権の村、産山をめざして～

12月6日（土）、産山村人権集会が、産山学園児童生徒をはじめ、村民及び村関係者約160名が参加して、基幹集落センターで開催されました。今月号では、人権集会の様子をお伝えします。



【人権メッセージの表彰】



「あなたの言葉で、誰かが元気になる」をテーマに募集した人権メッセージの応募作品の中から、産山学園から9名（各学年1名）、一般の部から5名の方々に表彰状と副賞が授与されました。

12月号（折込み増刊号）で、受賞作品を掲載させていただきました。



【協議会長あいさつ】

井 雄一郎 村長が、「身の回りの様々な人権問題を、“誰かのこと”ではなく、自分のこととして捉え、正しく知り、そして、考えてほしい」「今日の集会が、“やさしさ”や“笑顔”があふれる村づくりにつながるように」とあいさつされました。



【人権作文発表】

4年生 ^{しん}進 ^{こはる}心晴さん 「はじめまして 赤ちゃん」

心晴さんは、家族みんなで新しい命の誕生（出産）に立ち会った日のことを作文にしました。発表では、出産を控えた時の心配やドキドキする気持ち、そして無事赤ちゃんが生まれた時の深い喜びが伝わってきました。お母さんと赤ちゃんの体を気遣う心晴さんの優しさと、家族のつながりの温かさが感じられる、心温まる発表でした。

7年生 ^{ちくし}筑紫 ^{つばさ}大翔さん 「いじめは絶対だめ」

道徳の授業で「傍観者」であった自分自身を振り返った大翔さんは、友達とのつながりの中で成長し、「今はいじめを止めることができる」自分に変わったことを発表しました。その変化によって学校生活が楽しくなった経験を交え、全ての人が「暮らしやすい社会を作っていきたい」という決意を発表しました。

9年生 ^{のぐち}埜口 ^{そうま}蒼真さん 「家族のありがたさ」

蒼真さんは、人権学習を通して家族との関係を見つめ直し、感謝の気持ちを作文にまとめました。普段当たり前のように過ごしている家族が、いざという時の支えとなっている心強さを実感し、その感謝の気持ちを言葉にして伝えました。そして「自分自身も家族の力になりたい」という、力強い思いが伝わる内容でした。



フロアーからのたくさんの感想も含め、「気づき」「やさしさ」「温かいつながり」にあふれた素敵な時間となりました。

【研修講話】

「水俣病患者家族に生まれて」

水俣病資料館 語り部 ^{すぎもと}杉本 ^{はじめ}肇 さん

杉本肇さんによる講話では、私たちの生活環境や自然と結びつけながら、水俣病がどのような病気で、どのように発生したのかを分かりやすくお話しいただきました。

また、水俣病患者家族としての体験談では、差別や偏見の中での苦悩とともに、家族の温かさや、力強く生きるたくましさ、優しさが伝わり、会場は感動に包まれました。

さらに、「間違っていると気づいてそのままにしていることがいけない」「間違っていたら謝って、正しく修正することが大事」という、水俣病問題の教訓に基づく重要なメッセージもいただきました。

参加者それぞれの生き方に深く届く、貴重な示唆に富んだ素晴らしいお話でした。



★ 集会では、産山学園人権放送委員の、^{さとう}佐藤 ^{たいち}太智さんが進行を務めました。

（人権教育指導主事 有住）

プレイス ジャーナル PLACE JOURNAL Vol.019

【牛馬優先ぎゅうばゆうせん】

#丙午ひのえうま #oykot #価値観の違い

#まさに「牛馬優先」の1年！！

#情熱・エネルギー #チャレンジ

#基幹産業は農畜産業 #なぜ限界集落

#農畜産業は命の源をつくる仕事

注：#ハッシュタグです。井さんではありません。



【 UBUYAMA PLACE PIZZERIAから村民の皆さまへ 】

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はUBUYAMA PLACE PIZZERIAをご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

特に昨年7月の1周年イベントには多くの方にご来場いただき、スタッフ一同心より感謝申し上げます。

10月には、OPEN前にこの素敵な場所でどんなことが出来るだろうと想像していた内の一つだった

「ウェディング」を開催することが出来ました。

自然に囲まれたこの場所だからこそ叶う、特別な一日を演出出来たことを心より嬉しく思っております。

本年も産山村の皆さまをはじめ、お越し頂ける沢山の方に喜んでいただける料理とサービス・空間づくりを目指してまいります。

また、今年も1月から2月の期間限定（平日限定）で、「村内デリバリー」を実施いたします。

ご自宅や職場でもUBUYAMA PLACEの味をお楽しみいただけますので、ぜひこの機会にご利用ください。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆さまにとって素晴らしい一年となりますように。

株式会社MOTHERSスタッフ一同



産山村の皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は様々な場面で当施設をご利用くださり、誠にありがとうございました。そして、本年も何卒よろしくお願いいたします。

早いもので、UBUYAMA PLACEは産山村のお子様たちの夢と一緒にオープンさせていただいてから1年半の月日が経ちました。2年目の現在においても、変わらず村民の皆様から各方面にわたり多大なるお力添えをいただき、重ねて深く感謝申し上げます。

さて、令和8年は十干十二支において「丙午（ひのえうま）」です。「牛馬優先」というテーマにはぴったりの「午年（うまどし）」は、積極的に各種チャレンジし、「食による賑わいの創出」と「完全循環型酪農による6次産業化の推進」のため、MOTHERSグループと弊社グループがさらに連携強化し、UBUYAMA PLACEがより産山村に根差した施設になれるよう取り組んでまいります。この場をお借りしまして、日頃より村民の皆様にはご愛顧いただき感謝の気持ちでいっぱいであることをお伝えしたく、また、まだまだ改善の余地があることが多くございますので、ご忌憚なくご意見を頂戴したくお願い申し上げます。

年頭にあたり、1人でもたくさんのお客様にUBUYAMA PLACEのピッツアを食べていただき、喜んで元気になってほしい、その想いをスタッフ全員が持ち日々前進してまいりますので、引き続き、何卒よろしくお願いいたします。そして最後に、大変僥倖ながら、村民の皆様にとって「何事もウマくいく1年」になりますように、心より祈念申し上げます。本年もUBUYAMA PLACEをどうぞよろしくお願いいたします！（カミチクグループ溝工）

1 JANUARY 村民カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお問い合わせください。				元日	うぶやま乗合バス運休（1月4日まで）	
				1	2	3
4	5 可燃物	産山サロン 時 13:30~	6	7	8	9 可燃物
10						学園図書室開放日 時 10:00~15:00 産山村消防団 出初式
11	成人の日	南部サロン 時 11:30~	13 可燃物	14 ビン・カン	15	16 可燃物
17						
18	19 可燃物	かたらん会 時 14:00~ 所 山鹿公民館	20	21 リサイクル	22	23 可燃物
24						学園図書室開放日 時 10:00~15:00
25	26 可燃物	家族介護の会 時 14:00~ 所 高齢者支援センター	27 ビン・カン	28	29	30 可燃物
31						

「診療所」診療日時：月～水曜日（第5水曜日は除く）9:00～16:00・第5水、木、金曜日 9:30～16:00 時 時間 所 場所
（年末年始・祝日の場合は休診）



先達の名言



（産山区 Y.Mさん）